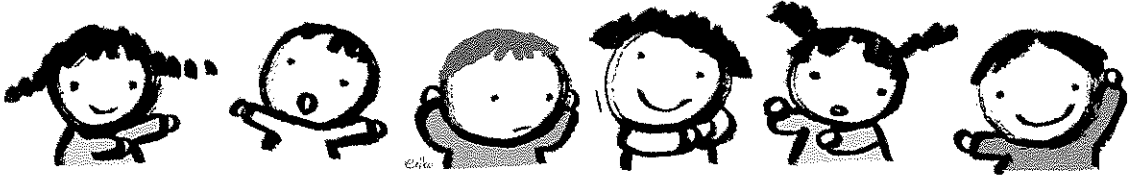


2024年度

こどもニュース

No. 5

6/13 発行



【年長さん、名古屋市科学館への旅！】

5月24日に年長さんと名古屋市科学館に行きプラネタリウムと展示を見学してきました。名古屋市科学館のプラネタリウムはドーム内径35メートルで実は世界一の規模で、映像クオリティーも世界レベルです。幼児投影とは言え、地球を出発し太陽系の惑星を巡る映像は本当に臨調感、迫力とも「すごい！」の一言でした。

さて例年の年長さんの行事である科学館見学はドキュメンテーション(写真入りの保育記録)にも出ていますが、なんと瀬戸電と地下鉄を乗り継ぐ、徒歩と電車の「旅」なのです！

事前に公共の乗り物や施設を利用するときのマナーについて話を聞き、当日朝8時に駐車場に集合し、8時20分大森駅発の電車を目指します。(乗り遅れると投影時間に間に合わなくなるので遅刻厳禁!)電車の中は朝のラッシュで大混雑!大勢の人の中でドキドキしながら身体を支え合います。「大きな声出しちゃだめだよ」「電車が止まる時は足に力を入れるんだよ」とちゃんとヒソヒソ声で話していると「金城学院幼稚園ですよ」と話しかけられました!何と10年以上前の卒園生のお父様でした!

ちょうど一週間ほど前、その方の大きくなったお子様たち(高校、大学生だそうです)が卒園生の友達同士で「年長キャンプのボランティアに行きたいね!」と話していた所だったとか。「神様が今日、合わせてくれたのかな。子ども達を見ると一気にあの頃に戻ります!」とお話してくださいました。卒園してもこのような関わりが続き、話しかけてくださることに本当に感謝いたします。キャンプのボランティアもお待ちしています!

科学館ではクラス毎に見学もしました。ありがとー!

あるクラスでは、水分補給の際、水筒がリュックの中に入っていたので「お友達

自然に
一列に!!



の取ってあげてねー」と保育者がいうと自然に一列になり、友達の水筒を取り出し「はい」と渡している姿が!そして飲み終わると再び一列になりリュックをあけてお互いにしまっ

ていましたよ。なんて素敵!

一日中、おうちと人とならば帰りは車中で寝てしまうような距離を歩き電車で移動しました。

だいぶ歩いたので帰りの電車は皆「無口」でとても静かでした(笑)

楽しかったね、年長さん!

帰りの電車の中... 無口 & 無表情 →



【園庭ワークへのご参加ありがとうございました!】

6月1日(土)には今年度2回目の園庭ワークが実施され、ウオータースライダーやプールが設置されました。ぶどう前の藤棚も綺麗になり、砂場にも寒冷紗が張られ、園は一気に「夏モード」に!

当日は卒園生もたくさん来てくださり「おかえりー」「ただいまー」の音が響きました。

この日は同時に愛知県私立幼稚園連盟の教育研究会の「子どもと自然研修会」が本園を会場に行われました。園庭の環境と、保護者有志が参加してその園庭をメンテナンスする園庭ワークについて学ぼうと40名近い他園の先生方が来園、見学されました。

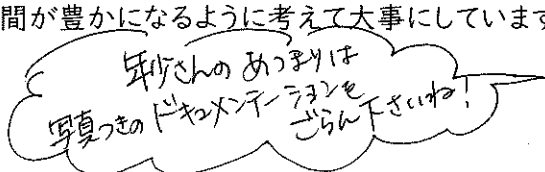
他園の先生方が口々に驚かれたのは、園庭の多様な豊かさでした。どこに水を流してもどこを掘ってもいい事(管理が大変なので掘ってもよくて水を流していいのは砂場だけの園が多いです)、樹や果樹があり子ども達と収穫して食べている事、三輪車小屋から子ども達が自分でおもちゃや三輪車を出せるようになってきている事、トンネルの中が暗い事など普段私たちが当たり前に思っている事にも「あちこちでこぼこだけどいいんですか?」「子どもが自分でおもちゃや三輪車を出せるのですか?」「保育中に食べるのですか?」「暗くてもいいのですか?だいじょうぶですか?」と次々に質問が!

何よりも「これだけの保護者が主体的に集まっている!」「みんな楽しそう!」「小学生も含め、自分でやるべき事を判断して行動している事がすごい!」と驚かれ、「これは卒園生も含め、園とおうちの方々の信頼関係がなくては実現しない事だ」と言っていただきました。

まさにその通りで、園庭ワークだけではなく様々な場面でおうちの方々に支えられ、また子どもも大人も「育ちあっている」場であることをお伝えしました。

「保護者、子ども達、卒園生たち、誰に聞いても自分の言葉で想いを語っていたことが驚き!自分達の園庭という意識がみんなにあるからだろう」という感想も多数いただきましたよ。インタビューに答えてくださった皆様、ほんとうにありがとうございました。

今回の子どもニュースは学年ごとの「あつまり」の様子です。年齢別のあつまりも自分で遊ぶ時間が豊かになるように考えて大事にしています。



児玉芽

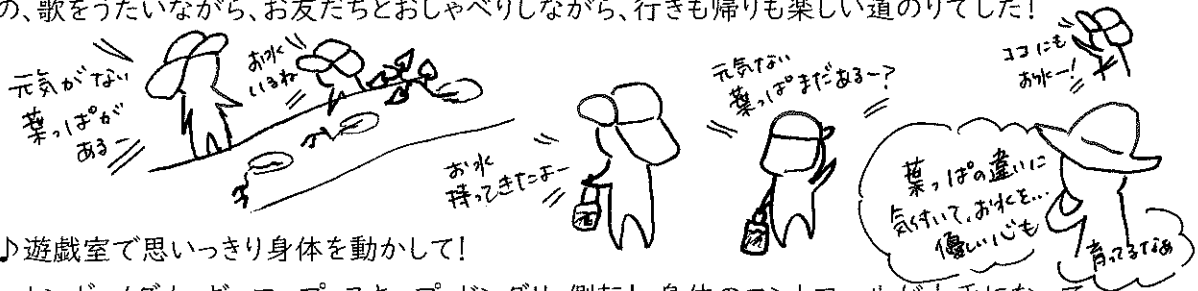


年長 あつまり

「今日ぼくベル当番だよ!」「明日 KMT 楽しみ~」と年長児になり、役割を担う喜びを感じながら日々を過ごしているようです。今回はそんな年長さんのあつまりの様子をお伝えします。

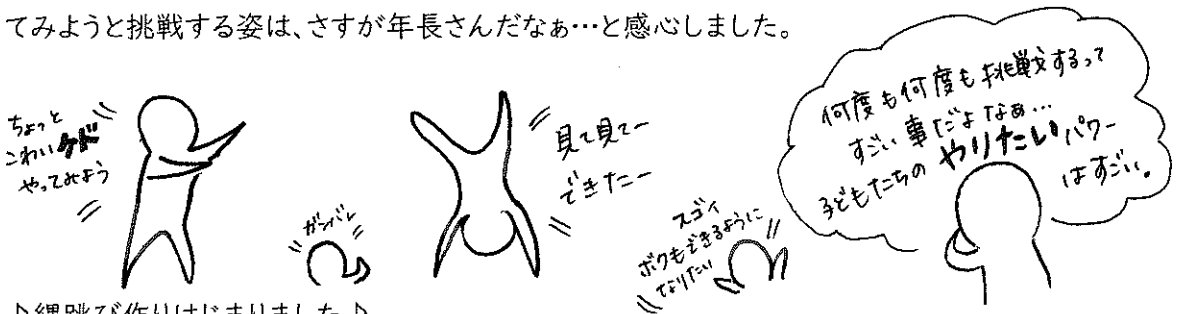
♪植えたサツマイモはどうなっているかなあ…

いも畑へ散歩に行ってきました。クラスが違って自分たちでお友だちを見つけて、2人組を作り、順番に並んで出発です。畑までは坂も階段もあるけれど、年長さんならなんのその、歌をうたいながら、お友だちとおしゃべりしながら、行きも帰りも楽しい道のりでした!



♪遊戯室で思いっきり身体を動かして!

トンボ、メダカ、ギャロップ、スキップ、ドングリ、側転! 身体のコントロールが上手になってきた年長さん。しっかり腕を伸ばして、ピアノの音に合わせて、お友だちと協力して、リズムの楽しみ方にも成長を感じました。側転ではお友だちのカッコイイ姿に刺激された子が大勢いたようで、ほとんどの子が挑戦し、上達している子も多かったです。難しそう“だけど”やってみようと挑戦する姿は、さすが年長さんだなあ…と感心しました。



♪縄跳び作りはじまりました♪

子どもたちの身長3倍程ある布を3つに裂くところから縄跳び作りがはじまりました。布が裂けていく感覚を楽しむ子、その後のじゃばら折りに苦戦する子、お友だち同士で協力しながら編むための準備を進めています。今年度もおうちの方にご協力いただき、「できた!」を目指してそれぞれのペースで完成を目指していきます。



年中あつまり


昨年度、年少あつまりの最後に、「次は年中あつまりだね!」と楽しみにしていた年中さんたち。年中あつまりが始まり、「今日は何をするの?」とワクワクしている様子があります。そんな年中あつまりの様子をお伝えします。

ゲームを楽しんでいます!


遊ぶことが大好きな今年の年中さんたち。あつまりの中では、年中さんだからこそ丁寧に確認したいルールのあるゲームや少しチャレンジしてほしいゲームなどを取り入れています。

ゲームですので、もちろん勝ったり負けたりと勝敗が付きます。中には、思ったような結果にならなくて、「悔しい〜っ!」と大きな声で気持ちを露にする場面も。それでも、周りのお友だちや保育者から「次頑張ろう!」と励まされ、気持ちを切り替えている姿があります。


ボール送り

円にばらばら立ち
隣の人はボールを
渡していきます。
ピアノの音が止まると同時に
ボールを捕まえていたらアウト
~



フルーツバスケット

円にばらばら座り。
自分のチームの果物を言われたら
お引こし!
年中さんには 2人ペアで
フルーツバスケット! 行っています
~


赤青対決

赤チーム青チームに
分け
赤 青
カードをめくり合います
自分のチームの色が
多い方が勝ち!


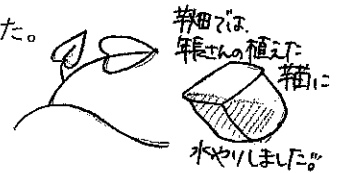
フープじゃんけん

両足とびで JUMP
2チームに分かれ
尻尾か、尻尾
じゃんけんします

こんなゲームをやっています!

お散歩に行っています!

昨年度、おうちの方にも保育参加していただき、楽しんだお散歩。子どもたちは大好きな活動の一つです。年中あつまりでも、薬草園と芋畑までお散歩に行きました。

歩くのに気持ちのいいこの季節、歩いているうちに自然とテーマソングである♪にじのおこうに や♪さんぽ の大合唱が始まります!

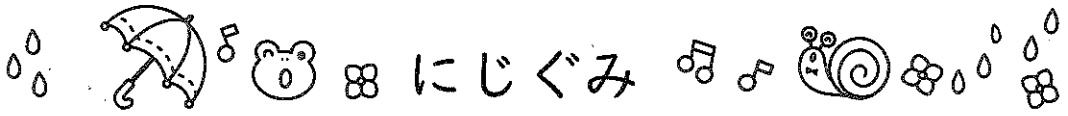


年中あつまりの活動は、内容に合わせて二つのグループに分けたり、全員で行ったりしています。ぜひご家庭でもお子さんにあつまりについてのお話を聞いてみてくださいね。

ぶどう組 りな先生チーム

ひつじ組 ゆか先生チーム

(ゆか.)



5月からスタートしたにじぐみさん。とても小さな集団で幼稚園生活を過ごしています。入園前の園庭開放や体験会でおうちの方が一緒にいて下さる安心感のもと、思う存分自由に遊んでいた時とは勝手が違い、友だちと一緒にトイレに行ったり、お片付けをしたり、おやつを食べたり…。「もっとあそびたい!」「いすにすわらない!」「たいそうやらない!」などなどいろんな思いを巡らせながらも、一日一日を過ごしていくうちに少しずつ園生活の流れが身に付いてきました。クラスの活動では声を合わせて歌ったり、わらべうたあそびやゲーム遊びを楽しんだり、製作活動にも取り組んでいます。みんなと一緒に活動して面白かったら笑い合い、自分とは違うことをするお友だちに興味を持ったりと、子どもたちの小さな世界が少しずつ広がっていくのを感じます。みんなと一緒に心地よいものとして感じられてきているのかなとも思います。

ちょっぴり先輩のお友だちは、新しいお友だちにトイレトレーニングの成果を見せてくれたり、マークを見てロッカーの場所を教えてくれるなど誇らしげな表情も見られます。これからも三歳の誕生日を迎えたお友だちが入園してきます。新しい出会いにワクワクしながらにじぐみさんの成長を支えていきたいと思います。



食べることは生活の中でもにじぐみさんにとっては一大イベントです。おうちの方が作ってくださったお弁当の日は朝からワクワク♪「今日はおにぎりー!」「たまごやきがはいってるの」と嬉しそうに教えてくれます。お友だちと同じものが入っていると「いっしょだねー!」と盛り上がります。また給食の日でも「今日はなにかなー」と楽しみにしていて、気に入ったものがあると「にりんそうさんにまたつくってね!」っておいてなど可愛いいクエストも聞かれます。食べたことがないものでも一口だけチャレンジして、「おいしー!」と気づくときの笑顔がこぼれる瞬間は見ている方も嬉しくなります。今は食べられなくても、いつか食べられる時がくるかもしれないし、(幼稚園の間は来ないかもしれないけれど)トータルで栄養のバランスがとれていれば大丈夫!味覚は変わっていきますし、環境の変化でも食べられるようになることもあります。長いスパンで見守っていきましょう。



水遊びが始まりました!

園庭の築山がウォータースライダーに変身!園庭にもプールが並んですっかり夏景色です。気温の寒暖差があり体調を崩すお友だちもいましたが、水遊びが好きなお友だちは元気いっぱいプールあそびを楽しんでいます。中にはお兄さんお姉さんに混じって、ウォータースライダーにもチャレンジしている子もいます!水や泥、様々な感触をじかに肌で感じながら、この季節ならではの遊びを心ゆくまで楽しんでほしいと願っています。

